

「第35回全国消防救助技術大会」

- 1 市長への報告年月日
平成18年8月15日(火)
- 2 時間
午後1時00分から約30分間
- 3 場所
奈良市役所 5階 市長室
- 4 全国大会出場隊員の紹介
 - ・所属 奈良市中央消防署 佐保分署 警防救急第二係
 - ・階級 消防士
 - ・拝命年月日 平成17年4月1日
- 5 出場種目と種目説明
 - ・はしご登はん(標準所要時間: 24秒)
はしごから5メートル離れた地点で自己確保の命綱を結索した後、垂直に固定されたはしごを15メートル登はんし、その確実性と所要時間を評価する。
- 6 奈良市消防局からの同席者
 - ・消防長
 - ・生活安全部長
 - ・参事 中央消防署長事務取扱
 - ・救急救助課長
 - ・救急救助課長補佐
- 7 その他
奈良市から陸上の部で全国大会に出場したのは、昭和48年9月に大阪市で開催された第2回大会以来のことで、33年ぶりの快挙となります。

問い合わせ

奈良市 消防局総務課

電話: 0742-35-1199

第35回全国消防救助技術大会概要

全国消防救助技術大会は、第1回が昭和47年9月28日に東京都で開催されたのを契機に、その後各地の政令指定都市等が中心となって毎年開催され、今回第35回大会が北海道の札幌市で開催されることとなりました。

1 開催年月日

平成18年8月24日(木) 8時50分～16時50分

2 場 所

(1) 陸上の部

札幌市消防学校

札幌市西区八軒10条西13丁目

(2) 水上の部

札幌市平岸プール

札幌市豊平区平岸5条14丁目

3 主催等

(1) 主 催 財団法人 全国消防協会

(2) 後 援 総務省消防庁、全国消防長会

(3) 主 管 札幌市消防局

4 参加消防本部(9地区支部 808本部)

- ・北海道地区支部
- ・東北地区支部
- ・関東地区支部
- ・東海地区支部
- ・東近畿地区支部
- ・近畿地区支部
- ・中国地区支部
- ・四国地区支部
- ・九州地区支部

5 参加隊員 計 957名

(1) 陸上の部 7種目(基礎訓練2、連携訓練5)

(2) 水上の部 7種目(基礎訓練2、連携訓練5)

6 奈良県からの出場種目(9種目 26名)

陸上の部	本部名	水上の部	本部名
<u>ロープブリッジ渡過</u>	<u>山辺広域</u>	人名救助 溺者搬送	中吉野広域 中和広域
<u>はしご登はん</u>	<u>奈良市</u>		
引揚救助	西和消防(組)		
ロープブリッジ救出	吉野広域B		
障害突破	生駒市		
<u>ロープ応用登はん</u>	<u>中吉野広域</u>		
<u>ほふく救出</u>	<u>香芝・広陵(組)</u>		

注) _ 印は、奈良県消防長会救助技術指導会で出場を決定した。